

車のお手入れ

アルミ部品の取扱い

アルミ部品は、塩分などの汚れを嫌います。また、他の金属部品と異なり、傷がつきやすくなっています。取扱いについては必ず次のことをお守りください。

《アルミホイール》

- 砂入り石鹸や硬いブラシは、傷をつけますので使用しないでください。
- 縁石への乗り上げやすり当てはさけてください。

《アルミサイレンサ》

エンジン停止直後のメンテナンスは、エンジン本体、マフラーやエキゾーストパイプなどが熱くなっています。ヤケドにご注意ください。

- 砂入り石鹸や硬いブラシは、傷をつけますので使用しないでください。
- サイレンサに浅い傷がついた時は、コンパウンドワックスでみがいでください。

つや消し塗装の取扱い

つや消し塗装部品は、一般的な塗装と取扱いが異なります。

つや消し塗装を維持するため必ず次のことをお守りください。

《お手入れ》

- 汚れを落とす場合は、中性洗剤を使ってやさしく洗い布かスポンジで汚れを洗い落としてください。洗浄後は十分に水洗いして乾いた布で水分をふき取ってください。

《取り扱い》

- 塗装面にコンパウンドやコンパウンド入りワックスを使用すると、つや消し感が無くなったり、色むらが生じるおそれがありますので、使用しないでください。
- ご不明な点がありましたら、Honda販売店にご相談ください。